

コロナで変わる世界のトレンド
— 英国発のリアルな情報を直接ゲット！

【英国 KLC × アカデミー】
オンライン研修
Online workshop



第1回
10/19
(火)

第2回
10/26
(火)

第3回
11/2
(火)

第4回
11/9
(火)

第5回
11/16
(火)

全5回 30,000円(税込)

第1回 10/19(火) 19:00 ~ 20:00

人生100年時代のデザイン

デイビッド・ピンスカー David Pinsker
(コミュニケーションコンサルタント)

プレゼンテーションの概要:

人生100年時代における英国人の賢い年の取り方、ライフスタイルとその選択方法。さらに多様化している英国人の暮らし、住まい、そして住まいの選び方について話します。



英国 Bristol (ブリストル) 出身。企業コミュニケーションおよびマーケティング分野のエキスパートとして、日本で30年以上にわたり活躍。イタリア出版社「DeAGOSTINI (デアゴスティエーニ)」の日本オフィス立ち上げや組織構築に尽力。最近では、ドイツ化学・医薬品メーカー「MERCK (メルク)」にて日本における企業コミュニケーションを統括。母国語である英語の他、日本語、フランス語、及びドイツ語を流暢に駆使する、多彩なコミュニケーション力。多文化社会を肌で理解し、日本において活動の場をさらに広げている。



第2回 10/26(火) 19:00 ~ 20:00

自立高齢者ヴィレッジと不動産のデザイン

ローリー・ピンカートン=ロレット Lori Pinkerton-Rolet
Director of Park Grove Design

プレゼンテーションの概要:

シニア(高齢者)の暮らし方—自立型高齢者村から支援を必要とする人達の施設また老人ホームのケーススタディ。これらの各セクションのケーススタディ事例を紹介し、その他の多くの事例も取り上げながらその詳細を話します。



パークグローブデザインのオーナーディレクター。ホテルや開発プロジェクトと共に、介護施設、認知症施設、リタイアした人達のための施設の設計を専門としている。またデザイン設計に関連するタイムリーで多様な情報をあらゆる人々が利用できるサイトで、介護施設等の設計のための情報を発信するポッドキャストのホストとして活動している。BIID(英国インテリアデザイン協会)元会長。



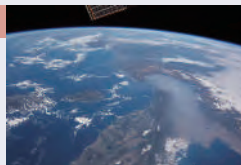
第3回 11/2(火) 19:00 ~ 20:00

環境保全のためのデザイン設計

第1部: バレンティーナ・ミセリ Valentina Miceli
Architect

プレゼンテーションの概要:

話題性に富んだ環境的に持続可能で、環境に配慮したデザインに関して、RIBA(王立英国建築家協会)が使用しているSDGsの7つについて説明。英国が建設環境でどのように行っているか概要と材料を選択するために確立されたガイドライン、BIIDの新しい3年間の持続可能性戦略の概要を発表。



ロンドンとローマを拠点に活躍する建築家。ロンドンのバタシー発電所(Battersea Power Station)や科学博物館(The Science Museum London)の常設展示スペース、8ビショップスゲートタワーのプロジェクトに参加。2017年から「WEサステナビリティグループ」のメンバーとして、ウェルビーイング・心身ともに充実した空間—に重点を置いて活動。オフィスにおけるウェルビーイングの環境向上を推進している。



第2部: ニコラ・キーナン Nicola Keenan
Director of Boxx Creative

プレゼンテーションの概要:

Boxx Creativeが最近行ったプロジェクトのケーススタディとして、イタリア・アルプスのホテルのリノベーションやBoxx Creativeのスタジオ施設の設計を発表。各プロジェクトの設計プロセスと傾向、そして使用されたマテリアルについて説明します。



Boxx Creativeの共同設立者兼ディレクター。2017年に設立。ホスピタリティからレジャー、住宅、そして職場に至るまでのクリエイティブなサービスを提供。教育やメンタリング、コンサルティングを通じて知識と経験を共有したり、イベントでの基調講演やパネルディスカッションに参加し、デザイン分野における積極的な変化を促進することに情熱を注いでいる。環境に配慮することはもちろん、エシカル意識の高いコミュニティ作りにも焦点を当てている。

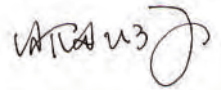


町田校長から研修のお誘い

町田ひろ子アカデミーは隔年実施している英国インテリアデザイン研修旅行はコロナ禍のため、本年の開催は中止となりました。ところが、英国ロンドン「KLC School of Design」の力強い支援で、今年はライブによる夢のオンライン研修が東京とロンドンを結んで実施できることとなりました。

私共は、皆様と共にこの日本の閉塞感を乗り越え、インテリア業界から行動を起こせることが出来ればと願っています。英国からは世界で活躍する女性デザイナーが旬のプロジェクトをプレゼンテーションします。

ぜひ多くの皆様のご参加を得て実現したいと願っております。



第4回 11/9(火) 19:00～20:00

デザインにおける影響とインフルエンサー

エイドリアン・チン Adrienne Chinn

Interior Designer

プレゼンテーションの概要：

マリア・スピーク、ベアタ・ヒューマン、ベン・ペントリース、オリバー・ヒースなどの現代的なインテリアデザイナーの作品を通してその主題を解説します。

1. インテリアデザインの世界的な影響
2. インテリアデザインの動向
 - パンデミックがインテリアデザインをどのように変えたか。
3. 事例研究



イギリス在住 30 年以上のカナダ人。ジャーナリズムやテレビでのキャリアを経て、KLC スクールオブデザインを卒業。1999 年からロンドンを拠点に、ヨーロッパ、カナダなどでプロジェクトに携わり、ロシアやカザフスタン、日本などでインテリアデザインの講演も行う。また定期的にデザイン雑誌に執筆し、英国「Period Ideas Magazine」のデザインコラムニストとして活躍。2014 年から母校 KLC スクールオブデザインでデザイン講師を務める。



第5回 11/16(火) 19:00～20:00

スマホ脳とインテリアコーディネーター

町田ひろ子 Hiroko Machida

町田ひろ子アカデミー 校長

プレゼンテーションの概要：

スマホを手放すことが出来ないひとが陥る脳疲労。
— これまで人類が体験したことのない種類のストレスが存在することになった
— アンデシュ・ハンセン著「スマホ脳」より抜粋
コロナ禍以来、ストレスとインテリアに深い関心を持ち、様々な提案をしている。認知神経科学の分野「神経美学」の知見を活かした高齢者福祉施設及びバイオフィリックデザインを取り込んだ最新のこども園のプロジェクトについて話します。



日本の美術大学を卒業後、スイスで家具デザイン、米国で環境デザインを学ぶ。1978 年に「町田ひろ子インテリアコーディネーターアカデミー」を開講。現在は全国 5 校のアカデミー校長として、教育活動に務めています。また一級建築士事務所(株)町田ひろ子アカデミーの代表として、インテリア・環境デザインのプロジェク



募集要項

募集人数：100 名
参加費：全 5 回 30,000 円(税込)
会場：Zoom を使用したオンライン開催。日本語通訳対応。

申込方法

ホームページのお申し込みフォームよりお申し込みください。
<https://www.machida-academy.co.jp/up/42131.html>

受講料のご入金が確認された時点で、正式なお申し込み(受付完了)とさせていただきます。
受付完了後、ご本人様の都合により取り消しになる場合のご返金はできませんので予めご了承ください。



支払方法

銀行振込・クレジットカード決済がご利用になれます。
※お申込後5日以内にご入金下さい。

■銀行振込

三井住友銀行 赤坂支店 普通口座 6333401

(株)町田ひろ子アカデミー

※振込手数料はご負担ください。

■クレジットカード

後日、クレジット払いのご案内メールをお送り致します。

※ご利用できるカード：Visa、MasterCard、JCB、AMEX、Diners

※フィーチャーホン(ガラケー)からのクレジットカード決済はできませんのでご了承下さい。



町田ひろ子アカデミー

<https://www.machida-academy.co.jp/>
Email: sekine@machida-academy.co.jp

〒107-0061 東京都港区北青山3-3-13 共和五番館4F
TEL: 03-5411-0055 FAX: 03-3403-4116